

会 議 議 事 録

会 議 名	学校関係者評価委員会
開 催 日 時	令和5年3月29日(水) 13:30～15:00
会 場	専門学校 広島工学院大学校 407教室
出 席 者	広島県自動車整備振興会 指導部次長 中川 浩之 様 岡田自動車株式会社 代表取締役 岡田 康嗣 様 広島工学院大学校 校長 半明英幸 広島工学院大学校 副校長 錠本光照 広島工学院大学校 自動車整備科学科長 赤木大作
会 議 録	<ol style="list-style-type: none"> 1. 校長挨拶 2. 自己紹介 3. 職業実践専門課程 委員会規定の説明 4. 教育活動および学校運営について説明 学校概要、各学科の教育、就職支援、実践的教育 学校理念・目標・教育活動（資格・就職・実践的教育） 5. 教育課程編成委員会の取組と実績および成果について 6. 自己点検・自己評価について 7. 意見交換 <ol style="list-style-type: none"> (1) 教育理念・目標 <ul style="list-style-type: none"> ・特になし（委員より） ・よく取り組んでおられ、問題ないと思います。（委員より） ・現在の状況を維持していく。（学校） (2) 学校運営 <ul style="list-style-type: none"> ・2-4-23 教育の成果に基づく教員面接を実施しているか。については定期的ではないにしても、日常的に面接（コミュニケーション）をとられていることから、良いと感じる。（委員より） ・面接については、定期的実施し、面接の状況を記録するよう改善する。（学校） ・卒業される学生方が、資格を100%取得され、また、就職、進学も100%といった結果が出ておられるのは、教育目標がしっかりしていると思います。（委員より） ・資格取得、就職等は学生の希望を叶えるため、今後も努力していく。（学校） ・教員個々の時間に対しての体制は充分であると思います。管理する組織を増やすには、更に増員が必要と感じます。（委員より） (3) 教育活動 <ul style="list-style-type: none"> ・3-2-2, 3-2-4 と適切にされておられることから 3-2-3 の評価は3以上ではないか。（委員より） ・3-2-3 コマシラバスについて、各教員は備えているが、学校としてのシラバスを

作成していないため評価を2としています。(学校)

- ・3-2-22について、2という評価はなぜか。(委員より)

定期的的ではなく、日常的な観察レベルの実施であるため2の評価としました。

(学校)

(4) 学修成果・教育成果

- ・特になし。

(5) 学生支援

- ・特になし

- ・5-4-41 課外活動及び部活動については体制がないため評価を1とした。(学校)

(6) 教育環境

- ・特になし

(7) 学生の受入れ募集

- ・生徒数が少ないことが色々とマイナスな評価に結びついてしまっている印象がありました。学校としては、かなり善処されていると感じます

(8) 教育の内部質保証システム

- ・特になし

(9) 財務

- ・生徒さんの増加でさらに安定が期待されると思います。

(10) 社会貢献・地域貢献

- ・10-1-1については、10月の登録試験で会場、運営に協力をいただいているため評価を上げてよいと思われる。(委員より)

- ・年1～2回程度ではなく、地域社会と密着した活動が理想的と思います。

学校側から地域に歩み寄ることから始めなければならない。(学校)

- ・10-2-1について、近隣の河川敷清掃を行った。との説明があったが、評価を3にしてはどうか。(委員より)

- ・活動に関する支援が不十分であり、定期的かつ継続した活動が出来ていないため評価を2とします。(学校)

(11) 国際交流

- ・11-1-3について留学生担当者(総務)及び担任で対応されており、留学生の生活指導は適切にされていると思います。(委員より)

- ・留学生の生活指導については、現状に満足することなく対応していきたい。

(学校)

閉会挨拶